

広報

# ふじかわ



12月号

●昭和63年12月5日発行 No.329

## 町のメモ

昭和63年12月1日現在	
人口	17,083人
増減	+15人
男	8,411人
女	8,672人
世帯数	4,514世帯
面積	31.09km <sup>2</sup>

富士川町 企画調整課 ☎81-1111  
〒421-33 富士川町岩渕 121



将来はけん玉の名人に

(宇多利児童館けん玉クラブ)

町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」

## 家庭のあたたかさを感じる

入月 真弓さん  
(四十九町)

手づくり絵本の制作では、楽しくて夢中になり、夜中まで作業をしてしまいました。この絵本は自分が主人公なので、1歳になる子どもも喜び、家庭でのちょっとした出来事で絵本ができて、私も感動しています。家族の反応もよく、みんなが協力してくれて、家庭のあたたかさを感じました。



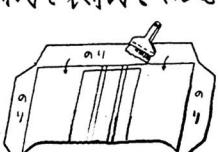
## 手づくり絵本が宝物になれば

内海知恵子さん  
(新町)

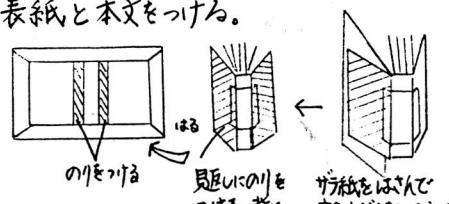
最初は、絵や文など書いたことがないので、絵本が完成するのか、不安でいっぱいでした。先生の助言もあり、子どもの好きな動物を題材に、折り紙を切って張つたりしました。今、友だちの結婚式にプレゼントしようと、絵本を制作中です。これからも絵本づくりにチャレンジして、将来の宝物になれば…。



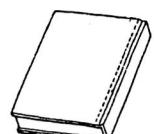
## ⑨ ボール紙を表紙でくるむ。



## ⑩ 表紙と本文をつくる。



## ⑪ できあがり

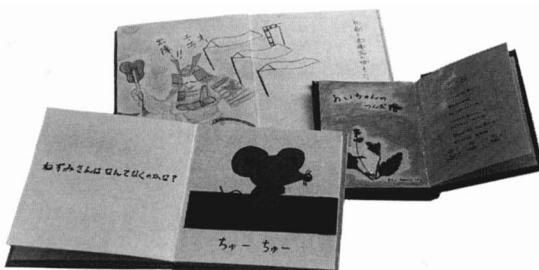


## 日々常のふれあい

現在は本も豊富で、本屋さんに行けば、色々な種類の本

と、楽しくて夢中になり、手軽に作れるようですね。博物館で見たり、お話を、写真で構成した源平合戦、きれいな花を摘んで、この花がずっと見られるように、最後に押花にして飾った体验がそのまま絵本になります。これが、この手づくり絵本の一番の魅力です。

(五八一一三三三)



世界に1冊しかない、かわいい絵本



みんなお母さんの手づくり絵本です。

## 手軽にできる 絵本づくり

「よい本をたくさん、子どもに与えたい」「子どもたちの思い出を一冊ずつ、本のような形で残せたら」「絵本づくりの経験をいかし、誕生日にかわいい絵本をプレゼントしたい」などの声が聞かれました。これは、お母さんの勉強室の閉講式での一コマです。

この「本好きな子ども

を育てるお母さんの勉強室」は、子どもが初めて出会う絵本について、昨年から行われているもので、大勢のお母さんが中央公民館で学習してきました。そして、この学習の中から、お母さんの愛

情があふれ、かわいい、オリジナルな手づくり絵

本が三十点誕生したので

す。制作にあたり、どん

な絵本を作つたらいいの

か不安があつたようです

が、実際に挑戦してみる

お母さんの勉強室の学習の中から、たくさんの絵本ができあがりました。どの作品も、お母さんの愛情あふれるものばかり。みなさんも、子どもの成長記録や子どもとのふれあいの中から生まれた出来事をテーマにして、手づくり絵本を作つてみませんか。

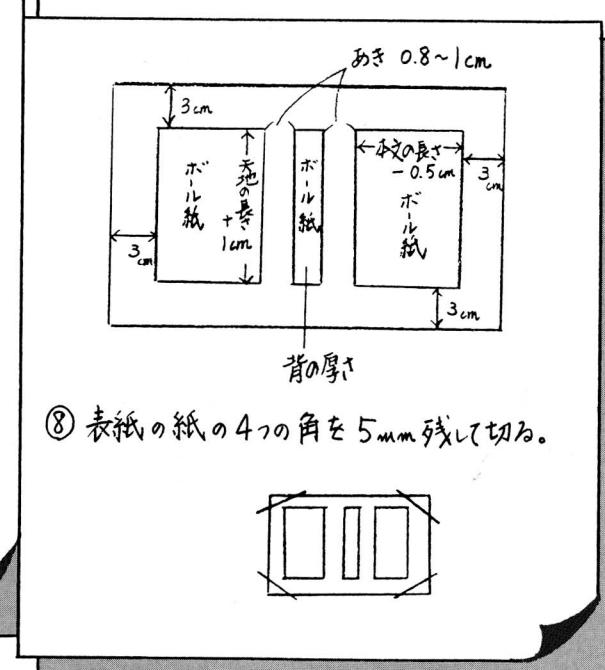
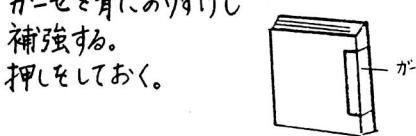
# 手づくり絵本をつくりてみませんか

## 【制本の方法】

- 絵と文を書いて本文を順番にそろえる。
- 絵を中心にしてたて2つ折りにし、のりを本文の裏につけ、順にはり合わせる。背中をそろえること。
- 見返し用色画用紙を2つに折り、本文の前後にはる。



- ガゼを背にのり付けし補強する。  
押しをしておく。



## みんな燃えるゴミの中に…



これは、焼却場に運ばれた燃えるゴミの中に入っていたものです。燃えないゴミは、焼却効率を低めるだけでなく、片手ハンマーで機械が故障して、七百万円のムダな経費がかかったこともあります。

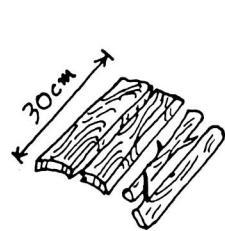
## 町ぐるみでゴミの減量を

富士川町婦人会長

尾崎治子さん

(本通1)

家庭から出るゴミについては、台所を預かる主婦の1人ひとりが、減量やマナーについて心掛け、みんなで気をつけてゴミを出すしかないと思います。粗大ゴミの収集の時、まだ使えるものも、たくさんあったような気がします。婦人会でもゴミの問題を、これから活動の中に取り入れていきたい。また、町ぐるみでゴミの出し方を考える時期ではないでしょうか。

ゴミを出す前に  
こんな工夫を可燃物と不燃物  
をしっかりと分ける台所のゴミは  
よく水切りを木は30cm  
以下に切って古紙などは  
廃品回収に

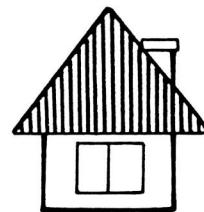
## ゴミの減量にご協力を

1人1日あたりに  
出すゴミの量

人口 17,032人

(昭和63年  
3月31日現在)

514 g

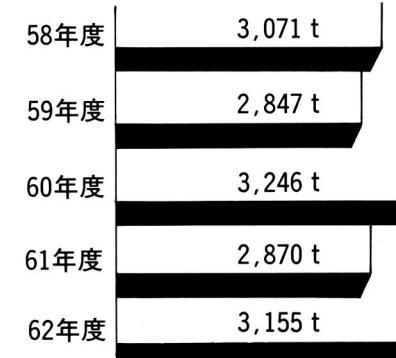
1世帯あたり、1年間の  
ゴミの量と処理経費

4,446世帯

19,157円

みなさん、ご存知ですか。燃えるゴミが毎年、こんなに出ていることを。そして、このゴミを処理するのに、みなさんからの多額な税金が使われています。そこで、私たちの日常生活と切り離せない、ごみの出し方と減量について考えてみましょう。

## 町全体のゴミ量の推移



現在、富士川町では業者と委託して、平均三・五トンのゴミを積むパックカー車で、ゴミの収集を行っていますが、各地区の集積所と焼却場を年間、九百回も往復したことになります。町民一人あたり、一日に出すゴミの量が五百十四gと聞いても、少ないようになります。このゴミは、富士川クリーン

センターで焼却されるのです。が、今年度は八、五一七万円（処理費、建設償還金、委託費など）の支出が予想されています。この金額を世帯数でわると一世帯あたり、約一萬九千円のゴミ処理経費がかかっていることになります。

毎日で出るゴミ。この処理には多額の経費がかかります。これから年末にかけて、大掃除などでたくさんのゴミがでます。みなさんの家庭でも、減量にご協力ください。

ご協力ください

ご協力ください

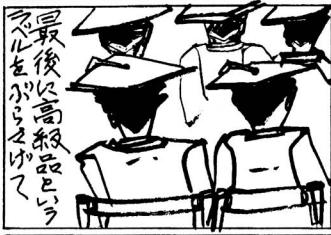
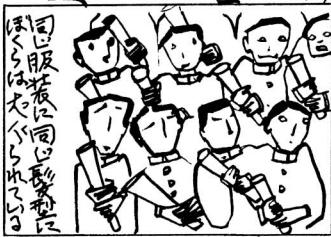
# 分ければ資源、捨てればゴミ







星の子 208  
大和田



S  
• 63  
• 9  
• 21  
} 11  
• 14 届出分

おめでた（敬称略）

上町	望月達哉	則和	二男	三女
旭町	吉田竜太郎	知己	長男	富士見町 前嶋啓太 利將 長男
堺町	高橋実希	一光	長女	富士見町 笹古佳孝 時男 長男
新町本町	鈴木美陽 啓志		長女	富士見町 前田知唯季 恭次 三女
四十九町	坂下佳史 悟		長男	八幡町 黒崎健太郎 芳弘 二男
宮町	浦田義浩 勝久		長男	八幡町 塩原和之 廣美 長男
宮町	山田裕司 高久		八幡町 大石恭平 孝雄 二男	八幡町 福永向人 博 長男
小池	土橋祐太 孝典		二男	富松野 福永向人 博 長男
大楽窪	伊東友顕 春一		長男	大北町 清亜由美 好幸 二女
本通三	木内久雄 康雄		長男	大北町 清亜由美 好幸 二女
本通四	蓮池 充 瞳		長男	相生町 川村美枝子 七四
幸町	松本拓真 惺志		長男	相生町 川村美枝子 七四
長男			か	な
長男			し	み
区名	氏名	年齢		
相生町	川村美枝子	七四		

かなし  
み

先日、友人の結婚披露宴に出席した。高校時代に同じ陸上部で汗を流した友である。



一里塚

上町	舟山町	坂下町	宮町	小町	坂上町
矢島げん	望月力造	月竹作	草谷ふじ	池渡邊えい子	月竹作
八〇	七八	七八	七七	七七	七八
大北町	富士見町	幸町	佐野政代	木伏嘉六	佐野政代
清水町	宇佐美忠吉	望月かち	佐野政代	木伏嘉六	宇佐美忠吉
佐野キクジ	七四	八一	八二	八五	八九

ト、サークル活動を三周など、今思うと気が遠くなるような練習をやっていった。あれから十年…。

今、生活の中で苦しいことがあると、なぜか高校時代に戻りたくなる。受験勉強やクラブなど、苦しい日々が多かったのに不思議ですが、それなりに充実していたのだろう

# お母さんの“知恵袋”

冷静な判断を

セールスマンが消費者  
自宅や職場を訪問した  
路上で通行人を引き

サービスを販売する方法を、訪問販売といいます。訪問販売の普及と共に、消費者の苦情が増大しています。店頭販売とは異なり、訪問販売は相手の興味の有無にかかわりなく、

は冷静な判断が出来ず、  
思ってもない商品を売り  
込まれ、また、勧誘を断  
り切れず、買う予定もな  
かつたものに契約するケ  
ースが多いのです。

業者の方から消費者に接  
近し、働きかけるので、  
トラブルを招きやすい。  
セールスマンの説明は  
逸脱しやすく、勧誘がし

町への寄付金（敬称略）

「もっと張りのある、充実した生活をするには」私にとって当面の課題になりそうだ。こともなく、つまらない生活をしているようを感じる。高校時代を懐しんだりして。